

◆65歳以上の方へ 肺炎の予防に◆

肺炎球菌ワクチン予防接種

～費用の一部を町が助成します～

肺炎は、日本人の死因の第3位であり、死亡者の大半を高齢者が占めている病気です。肺炎の原因は肺炎球菌が最も多く、予防には肺炎球菌ワクチンが有効です。

保健  
だより

このページに関するお問い合わせは  
保健福祉課健康づくり係へ  
☎56-2111 内線276・277

- ①対象者 接種日において、65歳以上の小平町に住所がある方。
- ②接種期間 通年実施します。
- ③接種医療機関 町立小平診療所（月～金曜日 9時～11時）  
町立鬼鹿診療所（月、火、木、金曜日 14時～14時半）
- ④接種費用 助成後自己負担額 3,500円（生活保護受給の方のみ無料）
- ⑤接種方法 肺炎球菌ワクチンを、筋肉内または皮下に注射します。
- ⑥申込方法 保健福祉課健康づくり係まで、電話または来庁にてお申し込みください。



～肺炎球菌ワクチン予防接種 Q & A～

Q 1. 肺炎球菌ワクチン予防接種の効果は？

⇒ 肺炎球菌ワクチンを接種することにより、日本に分布する肺炎球菌の約80%に対応することができます。1回の接種で5年以上免疫が持続します。



Q 2. 副反応（副作用）は？

⇒ 主な副反応はインフルエンザ等の予防接種とほぼ同じです。注射部位の腫れや痛み、ときに軽い発熱がみられることがありますが、日常生活に差し支えるほどのものではありません。通常1～2日で消失します。

Q 3. 接種回数は？

⇒ これまでは、生涯に1回の接種しか認められていませんでしたが、平成21年10月から再度の接種が認められることになりました。副反応と免疫の持続期間を考慮して、5年を目安に一定の間隔があれば医師の判断で再接種できます。

Q 4. 町からの助成額は？

⇒ 小平診療所・鬼鹿診療所での予防接種費用は7,350円ですが、町が3,850円を助成しますので3,500円で接種できます。生活保護受給の方は無料で接種を受けることができます。なお、65歳未満の方は、町の助成は受けられません。脾臓摘出患者は健康保険適応になりますので、ご希望の方は医療機関に直接ご相談ください。

◆熱中症にご注意◆

- \*熱中症の発生は、今がピークの時期です。
- \*熱中症の予防には「水分補給」と「暑さを避けること」が大切です。
- \*室内でも熱中症になる場合があります。充分ご注意ください。



【各町立診療所のお盆休みのお知らせ】

	8/10(金)	8/11(土)	8/12(日)	8/13(月)	8/14(火)	8/15(水)	8/16(木)
小平診療所		休診					
鬼鹿診療所		休診					
小平・鬼鹿歯科診療所		休診					